

事業名
国頭村認定子ども園備品購入
国頭村医療費抑制事業
公共用施設運営事業
合計 3件

事業評価書

補助事業名	国頭村認定子ども園備品購入						
補助事業者名	国頭村長						
実施場所	国頭村地内						
補助事業の成果の目標	本村では、既存の村立保育所2施設と村立幼稚園1施設を統合し「国頭村認定子ども園」を平成31年1月に開設する計画である。 現在、当該施設の建設工事を進めているところであるため、あわせて保育で使用する備品の整備を求められている状況である。このことから、本事業により新しい備品を整備することで、園児への安定的な教育の確保を図るものである。						
補助事業の内容	国頭村認定子ども園備品						
補助事業の始期及び終期	平成29年度						
事業費及び交付金額		平成29年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	13,446,000					13,446,000
	交付金額	13,446,000					13,446,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【施設利用における利便性の向上についての成果及び評価】 建築工事の遅れにより、開園が延期の為整備した備品は、別施設に保管中。開園後に園児への安定的な教育の確保について、園関係者へのアンケート調査を行う。 【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施】 1) 本村の広報誌及びホームページに掲載。開園後認定子ども園の掲示板等に掲載する。 2) 備品及び備品の管理場所に「平成29年度 沖縄防衛局調整交付金事業」と記載。						
事業の改善措置及び今後の対応	開園まで、備品の保管管理を徹底し、開園後は、備品の定期点検に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。

事業評価書

補 助 事 業 名	国頭村医療費抑制事業						
補 助 事 業 者 名	国頭村長						
実 施 場 所	国頭村地内						
補助事業の成果の目標	本村においては、これまで予防接種及び妊婦健康診査の助成を実施し、村民の健康維持及び向上を図ってきた。 引き続き予防接種及び妊婦健康診査の助成を実施し、村民の健康維持及び向上を図るものである。 (参考指標) 間接的指標 妊婦健康診査 : 受診率 90%						
補 助 事 業 の 内 容	予防接種費及び妊婦健康診査に係る費用の助成						
補助事業の始期及び終期	平成26年度 から 平成31年度						
事業費及び交付金額	基金 造成額		26年度 円 6,783,400	27年度 円 8,000,000	28年度 円 12,000,000	29年度 円 6,076,000	円
	市町村費等	216,600	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	0	
	計	7,000,000	8,000,000	12,000,000	6,076,000		
	基金処分額	0	8,000,000	10,000,000	9,000,000		
	基金残額	7,000,000	7,000,000	9,000,000	6,076,000		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【安定的な予防接種及び妊婦健康診査の助成についての成果及び評価】 本事業実施期間中の妊婦健康診査 : 受診率100% 以上の結果から、本事業の成果は得られており、安定的な予防接種及び妊婦健康診査の助成が行われていることから、村民の健康維持及び向上が図られているものとして、本事業の成果は得られたものと評価した。 【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施】 1) 村ホームページへ掲載 2) 村広報誌へ掲載 3) 予防接種について、保健師による個別訪問時に説明 4) 予防接種について、対象者への案内チラシに明記 5) 妊婦健康診査について、妊婦との面談時に説明						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも村民の予防接種及び妊婦健診に対する意識改革や必要性を見極め、医療費の抑制に繋げ、健康維持及び向上へと改善する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						

事業評価書

補助事業名	公共用施設運営事業					
補助事業者名	国頭村長					
実施場所	国頭村地内					
補助事業の成果の目標	本村の運動公園や観光施設において利用者に清潔な施設環境やサービスを提供し、利用者の快適性を図るために施設の運営を行うものである。 近年、当該施設の利用者が増加しており、それに伴いトイレの汚れやゴミのポイ捨ても増加傾向となっている状況である。 このため、特にトイレの汚れが著しい施設及びゴミの散乱の著しい施設については、清掃回数の増や、作業効率を考慮した人員配置を逐次柔軟に行うことで、当該施設を清潔に、また快適に利用できる環境を維持するものである。					
補助事業の内容	運営事業 管理業務人件費 5名					
補助事業の始期及び終期	平成26年度 から 平成31年度まで					
事業費及び交付金額	基金 造成額		26年度	27年度	28年度	29年度
		交付金	円 6,700,000	円 7,647,500	円 10,000,000	円 4,898,000
		市町村費等	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		計	6,700,000	7,647,500	10,000,000	4,898,000
	基金処分別		0	7,647,500	8,000,000	8,700,000
	基金残額		6,700,000	6,700,000	8,700,000	4,898,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【本施設の清潔及び快適な利用についての成果及び評価】 本事業実施後、施設利用者73人に対しアンケート調査を実施した結果、「快適に施設を利用できた」及び「普通」との回答が73人中72人から得られたため、本事業の成果は得られたものと評価した。 【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施】 1) 村ホームページへ掲載 2) 村広報誌へ掲載 3) 集落公民館（20集落）、くいなエコ・スポレク公園にビラを掲示					
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも施設を清潔、快適に利用できるよう適切に管理を行う。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					